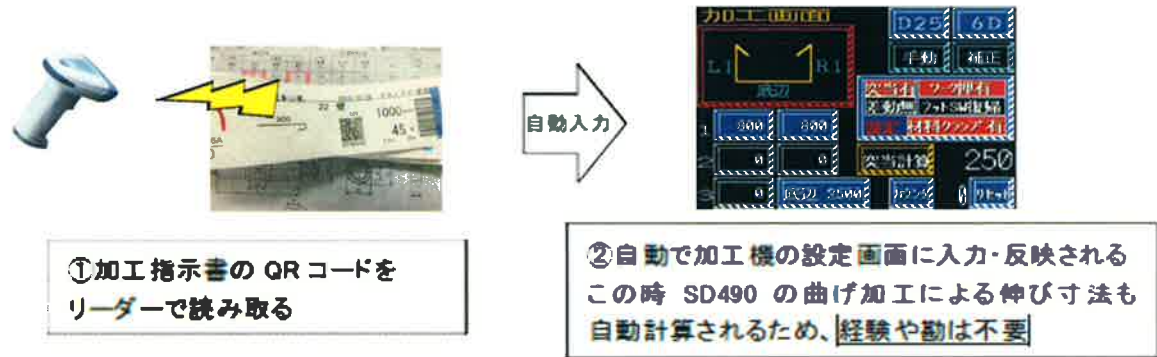


4	張替鉄筋工業株式会社
事業テーマ	
事業類型 一般型	超高強度コンクリートに対応する鉄筋加工機導入と生産性向上計画
	対象類型 ものづくり技術

導入設備:自動曲げ加工機



データ入力の自動化



工場外観

事業実施の成果

加工時の技術的課題となっていた設定時間の短縮（経験や勘が不要）と、最新設備によって生産性を4倍に高めることで、太物生産ラインのボトルネックを解消して加工場全体の生産性を高めることが可能になりました。



平成28年度補正革新的ものづくり・商業・サービス開発支援補助金

社長の一言



「安全」「品質」「低コスト」を常に心掛け業務に取り組んできました。現場毎に知恵を働かし試行錯誤し、小さな努力を積み重ねることで、他社には真似の出来ない会社になっていくと考えます。

今後は人材の確保と育成に一層力を入れていく必要がありますが、そのためにも「働きやすい環境の提供」が大事です。ものづくり補助金を活用した設備投資をはじめ、より生産効率の良い設備を導入することは、従業員の働き易さに繋がります。当社の働き方改革を実現するためにも、自動化および生産性向上に取り組んで参ります。

・本事業への取組みの経緯・目的
当社は、ゼネコン作成の建築図面をもとに、必要な鉄筋の「曲げ形状」と「本数」を計算、工場にて加工した後、建設現場の工期に合わせて納品しています。鉄筋の加工は切断と曲げであるが建築物や使用される部位によって鉄筋の太さの異なるものをバランスよく生産する必要があります。高層ビルに使用される超高強度鉄筋の需要増加が見込まれる中、当生産ラインの再構築を行い需要変化への対応力をつけることを主目的としました。また、現状の曲げ加工機は「手動操作」であり設備の性能も低く加工に時間がかかることに加え、事前の曲げスピードの調整にも時間を要しているため、作業の自動化に取り組む生産性を高めることも目的としました。
・実施内容
本事業では新たに超高強度鉄筋の曲げ加工にも対応した鉄筋自動曲機を導入し、ボトルネックとなっている太物加工の生産ラインを構築しました。また、加工指示書のQRコードを読み取ることで、製品の加工進捗状況が社内の無線LANを通じて基幹システムへ自動で反映できるため「いつ・誰が・何本」加工したかをリアルタイムに（「作業開始」「終了」だけでなく）把握・蓄積できるようにしました。

今後の展望
まずは主取引様への対応を行い、生産性の向上および歩留まりの向上により、建設現場の工機に合わせた安定的な生産体制が構築できました。今後については、順次新規取引様の開拓を進めてまいります

企業データ	
主な事業・業種	鉄骨・鉄筋工事業
得意分野	鉄筋の切断・曲げ加工
所在地	本社：東京都葛飾区柴又5丁目45番1号
	八街工場：千葉県八街市吉倉瀬田入609-15
TEL	043-445-1557
FAX	043-445-1558
設立	昭和61年8月5日
代表者	代表取締役 張替英二
従業員数	82
資本金	1,000万円
売上高	28億円（平成31年度）
URL	https://www.harikae.co.jp
Email	harikae@harikae.co.jp